

# 令和4年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：令和4年12月3日(土) 13:00～15:30

場所：日本医師会館（オンライン開催）

1. 開会（13:00） 司会:渡辺 弘司(日本医師会常任理事)

2. 挨拶（13:00～13:10）

日本医師会

厚生労働省

日本産婦人科医会

3. 講演（13:10～15:30）

座長：渡辺 弘司（日本医師会常任理事）

テーマ「 心の問題を考える－その後のサポートへ繋げるために 」

(1) 日本医学会の出生前検査認証制度の現状について（仮題） 20分

渡辺 弘司（日本医師会常任理事）

(2) 心のケアについて

① 出生前検査を選択する人、しない人、そしてサポートする医療者の現状 30分

白土 なほ子（昭和大学医学部産婦人科准教授）

② 人工妊娠中絶をめぐる心のケアと期待される支援体制 30分

管生 聖子（大阪大学大学院人間科学研究科人間科学専攻 臨床心理学研究分野  
講師）

③ 中絶を含む周産期喪失の悲嘆ケアと支援体制 30分

石井 慶子（聖路加国際大学看護学研究科客員研究員）

④ 総括 10分

相良 洋子（日本産婦人科医会常務理事）

(3) 指定発言－行政の立場から（最近の母子保健行政の動き）（仮題） 20分

山本 圭子（厚生労働省子ども家庭局母子保健課長）

4. 閉会（15:30）